

0486

第七二頁

昭和拾七年八月廿四日

月	日	年	軍	奉	標

一 南方軍總司令部

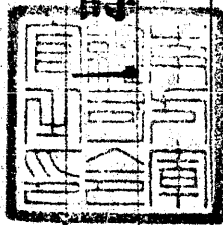
軍政總監部執務規程別冊、件報告
 昭和拾七年八月拾三日
 南方軍總司令部官寺内壽
 陸軍大臣東條英機殿
 軍政總監部執務規程別冊ノ通制定セシメタルニ付
 報告ス
 追テ別冊三部送付ス

極秘

五二號

17.8.23

17.8.26

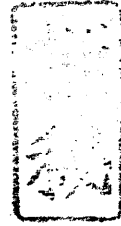


軍

836

東京

0487



軍政總監部執務規程

陸軍省

商總政密第五號

軍政總監部執務規程ノ件達

部内一般

言題ノ件本冊ノ通り定ム

昭和十七年八月八日

軍政總監 黒田重徳

軍政總監部執務規程

一 總則

第一條 南方軍軍政總監部ニ於テハ執務要領ニ関シテハ戰時高等司令部勤務令南方各軍司令部勤務及南軍總司令部
處務規程ニ依ル、外本規程ニ依ル

二分掌

第二條 軍政總監部ニ左ノ部ヲ置ク

總務部

經濟部

交通部

厚生部

調 査 部

敵 産 管 理 部

石 各 部 他 軍 政 會 計 監 督 部 等 置 外

第三條 總務部長ハ軍政總監ヲ補佐シ其ノ意圖ヲ承ケ軍政總

監部一功ヲ業務ノ統轄整理ニ任ズ

第四條 總務部ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 軍政ニ關スル業務ノ統轄整理ニ任ズ

二 軍政總監部一般業務ノ統轄

三 軍政ニ關スル陸海軍協定細部ニ關スル事項

四、軍政実施、監督ニ関スル事項

五、人事ニ関スル事項

六、公文書類及成案文書、審査^後受及編纂保存ニ関スル事項

七、官印、管守ニ関スル事項

八、司法及敬言務ニ関スル事項

九、物資生産及生産力擴充、基本ニ関スル事項

一〇、總動員及物資動員、基本ニ関スル事項

一一、各軍軍政機^関、編制職域ニ関スル事項

一二、軍政會計豫算、基本ニ関スル事項

三 機秘密保持ニ関スル事項

四 軍政會計監督部ニ関スル事項

五 刑罰ニ関スル事項

六 林 毆出張視察ニ関スル事項

七 條令法規ニ関スル事項

八 會計經理ニ関スル事項

九 一般取締其他各部ニ屬セサル事項

第五條 經濟部ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一 工業鑛業農林業畜産業水産業等産業
- 二 商業ニ関スル事項

項

- 二 商業ニ関スル事項
- 三 物資ノ生産配給ニ関スル事項
- 四 資源回収ニ関スル事項
- 五 産業奨励ニ関スル事項
- 六 特許ニ関スル事項
- 七 金融財政幣制及替及稅務ニ関スル事項
- 八 貿易ニ関スル事項
- 九 軍政會計予算決算ニ関スル事項
- 〇 銀行保險ニ関スル事項
- 一 物價ニ関スル事項

第六條

交通部ニ於テハ左ノ事項ヲ掌事スル

一 陸運陸上交通及海運ニ海上交通ニ関スル事項

二 郵便電信電話ニ関スル事項

三 航路船舶海員ニ関スル事項

四 造船ニ関スル事項

五 港灣施設ニ関スル事項

六 自動車政策ニ関スル事項

七 航空ニ関スル事項

八 道路及工本ニ関スル事項

九 第七條ノ所定ニ於テハ左ノ事項ヲ掌事スル

第七條

厚生部ニ於テハ左ノ事項ヲ掌事スル

一 衛生行政ニ関スル事項

二 労働行政ニ関スル事項

一 進出邦人並ニ其ノ教育線成持造等ニ関スル事項

ニ 思想教育宗教民族ニ関スル事項

三 衛生醫療防疫ニ関スル事項

四 宣傳ニ関スル事項

五 國ニ許画都市計畫ニ関スル事項

六 拓殖移民ニ関スル事項

第八條 調査部ニ於テニ關スル事項ニ當リ

一 政治經濟資源文化等ニ關スル事項

ニ 統計及資料ノ作成ニ関スル事項

三 資料ノ蒐集整備編纂及保存ニ関スル事項

四 機械製本以外、圖書、保存刊行並ニ出版檢閲ニ関スル事項

五 學術ニ関スル事項

六 調査研究機関ニ関スル事項

第九條 國產管理ニ於テハ、事項ヲ掌ル

一 款產ノ調査及管理ニ関スル事項

二 款產ノ評價利用及研下ニ関スル事項

第十條 軍政會計監督部ハ軍政會計經理ニ監督ニ関スル事項ヲ掌

ル

第十一條 各部長ハ軍政總監ノ命ヲ承ケ部内ヲ統轄シ部務ヲ掌理ス

第十二條 部員及附屬工員ノ命ヲ承ケ担任ノ事務ヲ掌ル

第十三條 進士官下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ニ服ス

第十四條 必要ニ應ジ各部ニ所要ノ有給ニシテハ無給ノ嘱託ヲ置ケコト

得、嘱託ハ専門事項ニ関スル調査研究ニ従事ス

第十五條 部長欠員ナル時又ハ事故アリシ時ハ特ニ示ス場合、他當該部

高級先任者部長ノ職ヲトルモノトス

三 服 務

第十六條 常ニ大東亞戰皇ノ本質ニ透徹シ新日本建設ノ理想ヲ明

徹シ軍政ノ本義ヲ體現シ常ニ上司ノ意向ヲ体シ之ヲ基

調トシテ各軍軍政ノ實情ヲ把握シ且ツ各軍域ノ特性ヲ詳

知シ以テ軍政施策ヲ適確敏捷ニ遂行スル事ヲ以テ己ノ責ニ任ス

第十七條 軍政ニ携仕者ハ先ツ身ヲ正シテ誠烈國ノ熱意ヲ宣仕

極テ其行カヲ善美ト敵知ラ以テ軍ニ當リ常ニ平正

範ヲ以テ行動ノ基本トスルヲ要ス持テ軍紀ヲ確立シ

テ振作スヘシ

第十八條 軍軍ニ策ノ目的ヲ明記シテ收效ヲ示シテ之ヲ

計テ之ヲ培養進達スルニト所要ナリ

第十九條 企劃指導ニカリテハ目的ヲ明徴ニシテ実行ノ爲メ

確ニ把握シ責ヲ且ツ深ク考察シ遂ニ特ニ実行ノ能否ニ

ト所要ナリ

第二十條 各軍軍政監部等ニ対スル軍政總監部ノ意圖徹底特ニ命令

指示、実行ニ注意スルト共ニ（実行監督）報告通報ニ留意
スルコト肝要アリ

上司ニ対スル実行報告（中間報告）及関係各部署左右
連繫ヲ為行シ業務ニ齟齬滞リカラシムルコト要ス

第三條 重要ナル策案ノ作成ニテリニハ所定部員附ヲ集メ研
究ヲ行フモノトス

第三條 特ニ機密保持防護ニ留意スベシ